

[安全に関する重点施策](2024 年) への取組み・達成状況

1 安全優先の原則を徹底するため、次のとおり防災訓練の充実・強化を目指します。

- (1) 船舶における非常事態に対応できるよう通報、初期消火（消火器の取扱い、放水の実施等）、避難経路の確認等基礎的な訓練を実施する。
- (2) 事故・災害の発生に対する事故処理を適切に行うための訓練に取り組む。
- (3) 船舶を取り巻く状況の変化を鑑み、より現実には有効な訓練としていく。

《達成状況》

9 月実施予定が防災委員変更に伴い実施出来なかった。

11/15 今回初めて映像を試聴しての防災訓練実施

3/3 芝消防署との合同防災訓練 悪天候の為中止

2 関係法令及び安全管理規程に定められた事項を遵守します。

- (1) 安全管理規程の理解を深め適切に判断、処置が出来るよう運航管理に係る社員に対し安全管理規程の内容に関する教育を実施する。

《達成状況》

12/15 安全管理規定研修の実施

運航管理者、運航副管理者、運航部 合計 4 1 名受講

- (2) 安全管理規程第 30 条に基づき、港内の諸施設整備の動きを注視し収集するとともに近隣の事業社と連携し、情報の収集及び共有を行うことで安全運航に努める。

《達成状況》

近隣の船舶会社と定期的な会議を実施。又関東旅客船協会等からの新海面処分場工事等情報が発信される情報を船長等に運航部から発信を行って情報共有を図った。

3 安全管理体制の組織的改善（Plan Do Check Act）を次のとおり進めます。

- (1) 安全管理の取組状況チェック表（別紙）により、社の取組みをチェックし更なる改善を目指す。

《達成状況》

3 月 24 日に最終チェックを実施した。

4 安全確保のための教育・訓練を次のとおり実施します。

- (1) 東京港を取り巻く環境変化等について、適宜、全従業員に対し周知し、防災意識の拡充・向上に努める。

《達成状況》

毎月の安全対策会議で東京港を取り巻く環境変化があった場合は情報発信し共有を図

った。

- (2) 安全対策会議等の検討結果、報告事項等について、確実に従業員に周知する。

《達成状況》

各部会議資料の回覧等の方法により周知した。

- (3) 入社時の安全教育を徹底し、安全意識および理解への早期定着に努める。

《達成状況》

入社し研修期間中に運航部より安全教育を行い安全への意識向上を図った。

2024 年度 新入社員 10 名に対して実施

5 現場の危険予知活動の活性化を図り安全性を向上させる

- (1) ヒヤリ・ハット情報の収集・分析を継続的に実施する。

《達成状況》

安全対策会議等にて案件を発表し共有を図り、注意喚起を図った。

- (2) ヒヤリ・ハットの具体的対策を実施し、フォローアップの徹底を図る。

《達成状況》

安全対策会議を活用しフォロー状況を確認した。

6 運輸安全マネジメントの要員、体制を見直し、活動をレベルアップさせます。

- (1) 組織的、継続的なマネジメント態勢とするための要員と体制を検討し、改善する。

《達成状況》

引き続き要員と体制の改善を行っていく。

- (2) 適切なマネジメント態勢を維持するため、要員に対し必要な教育を行う。

《達成状況》

各種セミナー等を受講して知識向上を図った。